

## くすりのしおり

620003055

2008年1月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

### 商品名：ヨードコート軟膏 0.9%

主成分：ヨウ素（Iodine）

剤形：褐色～暗赤褐色の軟膏剤

シート記載：



### この薬の作用と効果について

殺菌作用や膿などを吸収することにより、皮膚潰瘍を早く治す作用があります。

通常、褥瘡（床ずれ）や皮膚潰瘍（熱傷潰瘍、下腿潰瘍）の治療に用いられます。

### 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。ヨウ素過敏症、甲状腺機能異常、腎不全がある。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

### 用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** ：医療担当者記入 **《 》**
- ・ 潰瘍面を生理食塩液などで洗浄後清拭し、容器の先が患部に触れないように、通常、1日1回患部に約3mmの厚さに、直径4cmあたり3g（主成分として27mg）を目安に塗ります。滲出液の量が多い場合は1日2回に回数を増やされることがあります。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・ 交換する時は、生理食塩液などでこの薬を十分に洗浄除去してください。
- ・ 外用にのみ使用し、飲んだり目に入れたりしないでください。誤って口や目に入った場合はすぐに水でよく洗い流し、何か異常を感じた場合には、すぐに担当の医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 使い忘れた場合は、気がついた時にできるだけ早く使用してください。2回分を一度に使ってはいけません。
- ・ 誤って多く使った場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で使うのを止めないでください。約2ヵ月間続けても症状が改善しない場合には、担当の医師または薬剤師に相談してください。

### 生活上の注意

#### この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

副作用として、疼痛、刺激感、皮膚炎（発疹、水疱、発赤など）、かゆみなどが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

#### 保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。